

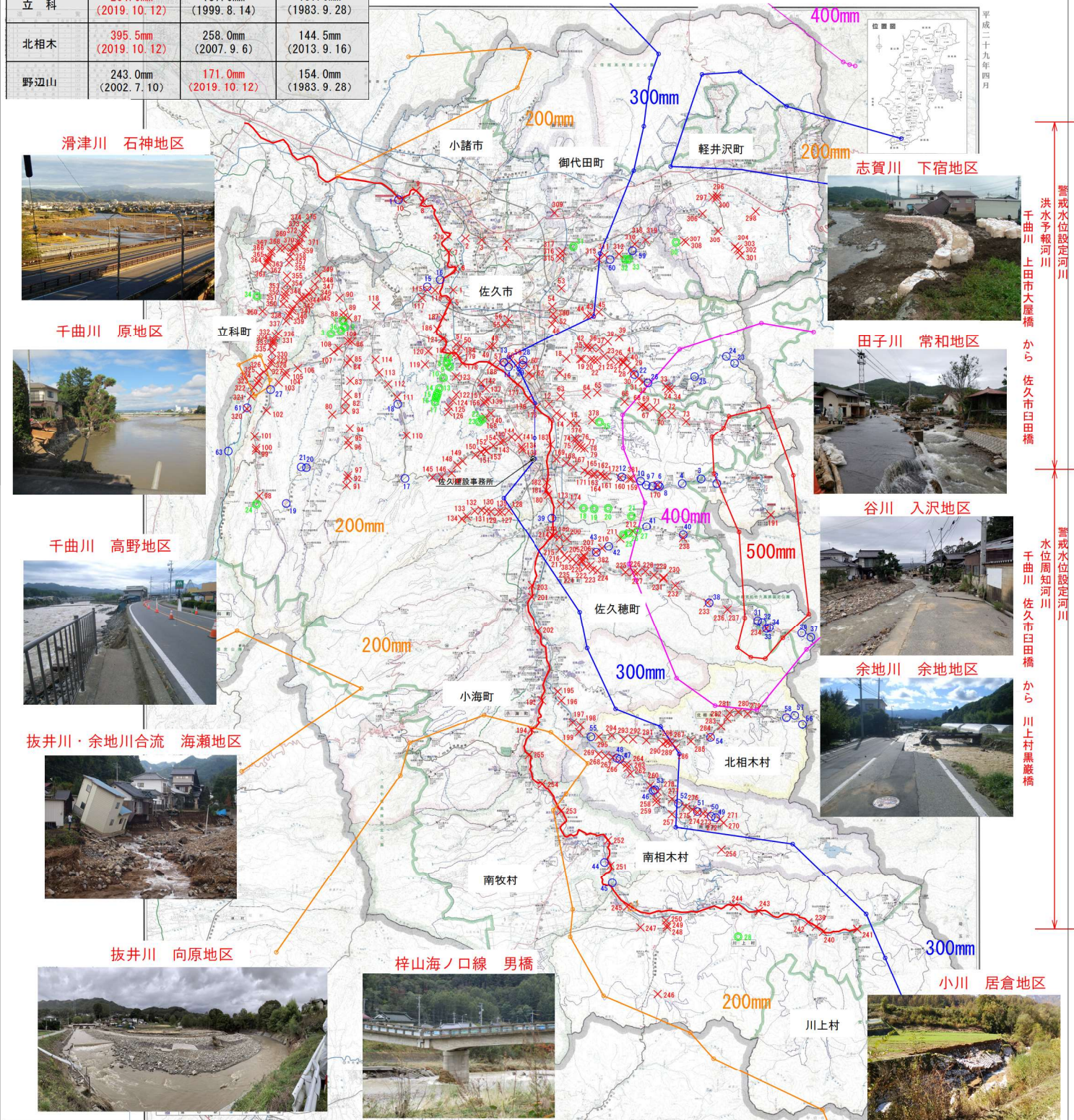
令和元年東日本台風（台風第19号）による公共土木施設等^{※1}の被害状況 [佐久建設事務所]

観測史上最大日雨量データ（気象庁HPより）^{※2}

	1	2	3
軽井沢	318.8mm (1949. 8. 31)	314.5mm (2019. 10. 12)	286.0mm (2007. 9. 6)
佐久	303.5mm (2019. 10. 12)	205.0mm (1999. 8. 14)	160.0mm (1982. 9. 12)
立科	264.0mm (2019. 10. 12)	137.0mm (1999. 8. 14)	137.0mm (1983. 9. 28)
北相木	395.5mm (2019. 10. 12)	258.0mm (2007. 9. 6)	144.5mm (2013. 9. 16)
野辺山	243.0mm (2002. 7. 10)	171.0mm (2019. 10. 12)	154.0mm (1983. 9. 28)

・ 佐久地域内各地で観測史上最大規模の降雨量を記録
（中には500mm/日を越える地区も存在）

・ 未曾有の豪雨により被災した公共土木施設：457箇所^{※3}



※ 最大24時間雨量80mm以上 → 管内全域（降雨中心は管内東側）
多くの観測所で日雨量観測史上最大を記録
最も雨量が多かった観測所 → 上石堂観測所（佐久穂町） 577mm/24h

※ 人的被害 → 死者2名（佐久市）
住宅被害 → 全壊33戸（佐久17・佐久穂12ほか）
半壊205戸（佐久137・佐久穂53ほか）
床上浸水221戸（佐久154・佐久穂52ほか）
床下浸水980戸（佐久857・佐久穂67ほか）

県工事	決定金額
○道路：58箇所	1,042,623千円
×河川：370箇所	15,444,972千円
◎砂防：31箇所	1,243,205千円
△橋梁：1箇所	299,663千円
合計：460箇所 (51.2%)	18,030,463千円 (50.6%)

※1 公共土木施設等：道路、河川、砂防、橋梁を指す。
※2 雨量コンターは2019年10月12日の24時間雨量による。
※3 査定箇所460箇所のうち、3箇所は欠格となった。
※4 ()の率は県工事（全県）に対する率を表す。